

Japan Century Symphony Orchestra

日本センチュリー交響楽団

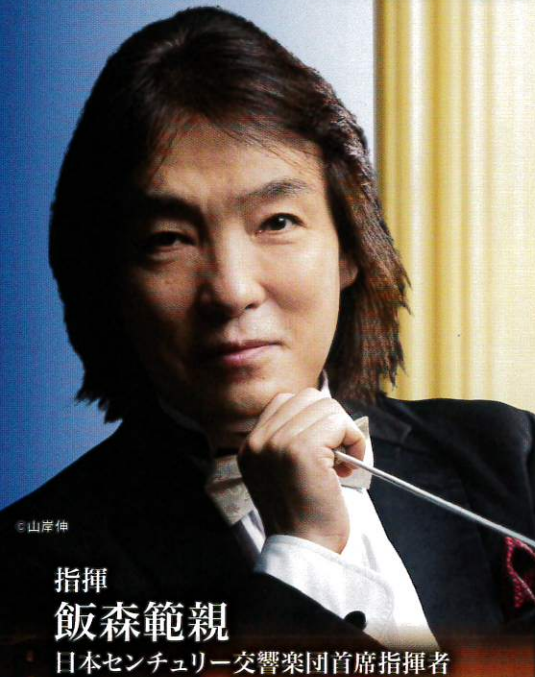
三重特別演奏会 ～吉野直子ハープの世界～

ヘンデル ハープ協奏曲 変ロ長調 HWV294*

モーツァルト 2台のピアノのための協奏曲

変ホ長調 K.365(ハープ2台のための編曲版)**

ビゼー「アルルの女」第1組曲、第2組曲* (ハープ:吉野直子)



指揮
飯森範親

日本センチュリー交響楽団首席指揮者



ハープ
マリー＝ピエール・ラングラメ*

ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団首席ハープ奏者



ハープ
吉野直子*

©Akira Mufo



©Masaharu Eguchi

MIE CENTER FOR THE ARTS
三重県総合文化センター

10月1日[日] 15:00開演 (14:15開場) 三重県文化会館 大ホール

全席指定 S席 4,500円 A席 3,500円 B席 2,500円 30歳以下各席 1,000円

シアターメイツ優先予約:7月7日(金)～8日(土) / 一般発売:7月11日(火)

※当日年齢確認要提示

U30割 30歳以下割引適用 Class 後半入場半額割引当日券(一般席のみ)

託児サービス 対象:0歳3か月～就学のお子様 料金:1名1,000円(税込・おやつ付)
公演2週間前までにチケットカウンターへお申し込みください。

仮設車椅子席 当日車椅子利用者および介助目的の同伴者1名
販売期間:7月4日(火)・5日(水)10:00～17:00 販売方法:専用電話による電話予約 059-233-1112
販売座席:1階24列3番から14番 ※期間内に予約がない場合は一般座席として販売します。

※未就学児のご入場はお断りいたします。※終演後に津駅西口行きの臨時バスを運行いたします。(有料)
※開演後のご入場はしばらくお待ちいただくかご入場をお断りする場合がございます。
※やむを得ない事情により、曲目、出演者が一部変更になる場合がございます。予めご了承ください。

チケット取扱所

三重県文化会館チケットカウンター TEL059-233-1122
センチュリーチケットサービス TEL06-6848-3311(平日10:00～18:00)
エムズネット <https://p-ticket.jp/center-mie/>
チケットぴあ [Pコード:243-863] <https://t.pia.jp/>
ローソンチケット [Lコード:41828] <https://l-tike.com/>
三重県内レコード店商組合加盟店 等
お問合せ 三重県文化会館チケットカウンター TEL059-233-1122
営業時間 10:00～17:00 月曜休館(月曜日が祝日の場合は翌平日)

主催:公益社団法人日本オーケストラ連盟、公益財団法人日本センチュリー交響楽団、三重県文化会館((公財)三重県文化振興事業団)

助成:文化庁文化芸術振興費補助金(統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業(アートキャラバン2)) 独立行政法人日本芸術文化振興会



必聴! 吉野直子&マリー=ピエール・ラングラメの 華麗なる音色をお届けします。

指揮: 飯森範親 Norichika Iimori, Conductor

桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリンとミュンヘンで研鑽を積み、94年から東京交響楽団の専属指揮者、モスクワ放送交響楽団特別客演指揮者、広島交響楽団正指揮者などを歴任。96年、東京交響楽団のヨーロッパツアーでは「今後、イモリの名が世界で注目されるであろう」と絶賛された。その後、同楽団とは密接な関係を続け、正指揮者、特別客演指揮者を務めた。03年、NHK交響楽団定期演奏会にマーラーの交響曲第1番でデビューを飾る。06年度 芸術選奨文部科学大臣新人賞、06年度中島健蔵音楽賞を受賞。海外ではフランクフルト放響、ケルン放響、チェコ・フィル、ブラハ響などに客演を重ねる。01年よりドイツ・ヴェルテンベルク・フィルの音楽総監督(GMD)に就任し、ベートーヴェンの交響曲全集を録音。06年の日本ツアーを成功に導き、2017年5月にはミュンヘンのヘルクスザールを始めドイツ国内のツアーにて指揮。同年9月にはポーランドのオルシティン・フィルのシーズン開幕を指揮し成功を収めている。07年から山形交響楽団の音楽監督に就任。次々と新機軸を打ち出してオーケストラの活動発展と水準の向上に目覚ましい成果を挙げたことで2011年齋藤茂吉文化賞を受賞。現在、バンフィックフィルハーモニア東京音楽監督、日本センチュリー交響楽団首席指揮者、山形交響楽団桂冠指揮者、いずみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、東京俊成ウインドオーケストラ首席客演指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団首席客演指揮者。2023年4月より群馬交響楽団常任指揮者に就任。
オフィシャル・ホームページ <http://iimori-norichika.com/>



©山岸 伸

ハープ: 吉野直子 Naoko Yoshino, Harp

ロンドン生まれ。6歳よりロサンゼルスにて、スーザン・マクドナルド女史のもとでハープを学ぶ。1981年第1回ローマ国際ハープ・コンクール第2位入賞。1985年第9回イスラエル国際ハープ・コンクールに参加者中最年少で優勝。これまでに、ベルリン・フィル、イスラエル・フィル、チューリヒ・トーンハレ管、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、フィルハーモニア管、フィラデルフィア管、ウィーン・コンツェントゥス・ムジクスなどのオーケストラや、アーノンクール、メータ、ブーレーズ、プロムシュテット、メニューイン、ブルゴス、小澤征爾など国内外の著名オーケストラや指揮者と共演を重ねている。リサイタルもニューヨーク、ウィーン、ロンドン、東京など世界各地で開催。また、ザルツブルク、ルツェルン、シュレスヴィヒ・ホルシュタイン、マルボロ、セイジ・オザワ松本フェスティバルなど、世界の主要音楽祭にも度々招かれ、常に好評を博している。室内楽の交流も幅広く、クレメール、ハーゲン、今井信子、ニコレ、ランバル、シュルツ、バユ、パボラークなどと共演を重ねてきた。レコーディング活動も活発で各レベルで多数録音するほか自主レーベルのグラツィオソ (grazioso) を創設し録音プロジェクトを開始。最新盤は「ハープ・リサイタル ~Intermezzo~」。1985年アリオン賞、1987年村松賞、1988年芸術祭賞、1989年モービル音楽賞奨励賞、1991年文化庁芸術選奨文部科学大臣新人賞、エイボン女性芸術賞、2021年度毎日芸術賞特別賞をそれぞれ受賞。国際基督教大学卒業。



©Akira Muto

ハープ: マリー=ピエール・ラングラメ Marie-Pierre Langalmet, Harp

フランスのグルノーブルに生まれる。8歳でニース音楽院に入学、エリザベス・フォンタン=ピノシュよりハープの指導を受け、15歳でイギリスのマリア・コルチナスカ国際ハープ・コンクールで最高位を受賞。翌年にはパリのシテ・デザール国際ハープ・コンクールで優勝。17歳でニース歌劇場管弦楽団の首席ハープ奏者に就任後、合衆国へ渡りカーティス音楽院で研鑽を積んだ。20歳の時から5年間メトロポリタン歌劇場管弦楽団の副首席奏者を務め、その間、ニューヨーク・コンサート・アーティスト・ギルド・コンクール第1位、イスラエル国際ハープ・コンクール第1位を受賞。1993年ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の首席ハープ奏者に就任。ソリストとして、これまでクラウド・アバド、サー・サイモン・ラトル、トレヴァー・ピノック、マレク・ヤノフスキ、ホルスト・シュタインを含む指揮者、ベルリン・フィル、イスラエル・フィル、スイス・ロマン管をはじめとするオーケストラと共演。カラヤン・アカデミー、ベルリン芸術大学で後進の指導に当たるなど、指導者としても活躍している。2003年フランス芸術アカデミーより権威あるCino del Duca賞を、09年にはフランス芸術文化勲章「シュヴァリエ」を受章。



管弦楽: 日本センチュリー交響楽団 Japan Century Symphony Orchestra 街に響く。心に届く。

大阪府のオーケストラとして1989年に発足し、2011年に公益財団法人日本センチュリー交響楽団として大阪府から独立。2019年に楽団創立30周年を迎えた大阪府・豊中市を拠点とするオーケストラ。現在、飯森範親が首席指揮者、秋山和慶がミュージックアドバイザー、久石譲が首席客演指揮者を務める。ザ・シンフォニーホールで開催するシンフォニー定期演奏会、ハイドンの交響曲全曲演奏・録音プロジェクト「ハイドンマラソン」に加えて、豊中市立文化芸術センターでの名曲シリーズと、大阪府下2拠点で定期的な演奏会を開催。2度にわたり大阪府文化祭奨励賞を受賞する(2015年度、2018年度)など、その高水準な演奏は高い評価を得ている。オーケストラ体感コンサート「タッチ・ジ・オーケストラ」、特別支援学校コンサート、ユースオーケストラの運営といった教育プログラム、「豊中まちなかクラシック」(豊中市)、「ルシオール街かどコンサート」(滋賀県守山市)等の地域連携事業にも力を入れている。「優れた演奏により地域の力を発信する」「オーケストラによる感動と癒しを提供する」「優れた才能を発掘し次世代の育成に寄与する」「国際相互理解や平和に積極的に貢献する」の4つの理念のもとに、本拠地・豊中から日本中へ多くの人々の心に明るい夢が広がることを願い、活動している。
オフィシャル・ホームページ <https://www.century-orchestra.jp/>



©Masaharu Eguchi



「オーケストラ・キャラバン」は、文化庁のアートキャラバン2(統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業)により開催されます。新型コロナウイルス感染症によって、芸術に触れる機会が遠のいた人々に再び芸術を鑑賞する喜びを体験していただくとともに、文化芸術の質の向上や重要性和魅力の発信を目的として、全国各地で開催されます。繊細な最弱音から迫力ある最強音まで、オーケストラの多彩な楽器が奏でる「生」の音楽の魅力をお楽しみください。みなさまのご来場を心よりお待ちしております。

チケット取扱プレイガイド

MIE CENTER FOR THE ARTS 三重県総合文化センター 三重県文化会館 チケットカウンター
営業時間 10:00~17:00 TEL059-233-1122

会員なら優先予約で早期チケット入手! A会員 3,375円
シアターメイツ会員募集中 B会員 3,000円
営業時間 10:00~17:00 TEL059-233-1116

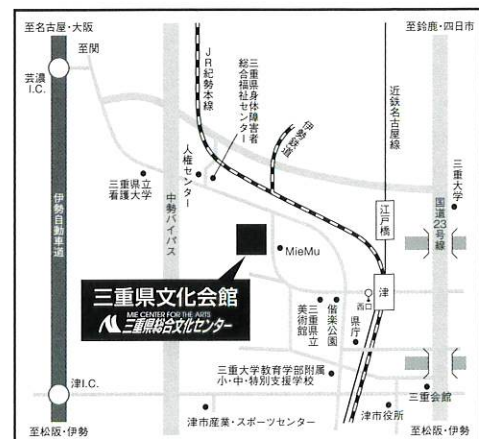
24時間アクセスOK! エムズネット 検索
お支払いもラク! <https://p-ticket.jp/center-mie/>

各コンビニ取扱店をご利用ください <https://t.pia.jp/>
ローソン各店端末 Loppiをご利用ください
WEB <https://l-tike.com/>

県内レコード商組合加盟店等

注文を受けてからチケットを郵送いたします。

- 桑名/ヤマハウイング北勢堂 0594-21-8181
- 鈴鹿/鈴鹿市観光協会 059-380-5595
- 津/近藤楽器店 059-225-2755
- 津/谷楽器店 059-228-5398
- 津/三重大学生協協賛書籍店 059-232-5007
- 伊勢/村井楽器 伊勢店 0596-22-1238
- 伊勢/村井楽器店 0596-25-2235
- 志摩/稲葉テレビサービス 0599-43-0123
- 伊賀/サワノ楽器店 0595-21-0013
- 名張/レコードショップおおくぼ 0595-63-0416
- 尾鷲/ウイズ・ユー 0597-23-1111



三重県文化会館 〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234
休館日: 毎週月曜日(月曜祝日の場合は翌平日)、12月29日~1月3日

<https://www.center-mie.or.jp/bunka/>

近鉄名古屋線・JR紀勢本線・伊勢鉄道「津駅」下車 津駅西口よりバス5分